

産業構造審議会 商務流通情報分科会 製品安全小委員会 電気用品整合規格検討ワーキンググループ（第7回）-議事要旨

日時：平成28年8月5日（金曜日）15時00分～16時30分

場所：経済産業省別館1階108会議室

出席者

三木座長、岩本委員、氏田委員、梶屋委員、川上委員、熊田委員、高橋委員、藤原委員、三浦委員、吉津委員

議題

- 整合規格案の確認について
- 整合確認書について

議事概要

今回確認する整合規格案（15規格）について、事務局より資料を用いて説明を行い、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈について別表第12に追加することを各委員に諮ったところ、了承された。資料5（整合確認書について）については、委員から指摘があった部分について、修正を行い、後日事務局からメールで再度諮ることとなった。委員からの主な発言及び事務局回答は以下のとおり。

- 整合確認書（資料5）について、「不意な始動」「再始動」「不意な動作の停止」の3つの要素についてどれかに該当していれば、個別に判断し、いずれも該当しなければ、原則3つまとめて判断するという点でよいのか質問があり、「今後の運用について」部分の書きぶりについて、その旨が明確になるよう修正し、後日メールで再度諮る旨回答した。

なお、JIS C 9335-2-47等の整合確認書について、第7条第2号では「等電位導体」、第19条では「等電位ボンディング端子」と表記されているが、JIS上で「等電位導体」の定義がなければどちらも「等電位ボンディング」とすべきと考えられると指摘があり、JISの条文を確認し、後日明らかにする旨回答した。

関連リンク

[製品安全小委員会 電気用品整合規格検討ワーキンググループの開催状況](#)

お問合せ先

商務流通保安グループ 製品安全課

電話：03-3501-4707

FAX：03-3501-6201